

# 道連ニュース

2010年3月号 No.45

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

## 道連報告

## ホクネットが「適格消費者団体」に認定されました ～差止請求で消費者被害の防止が可能に～

NPO法人消費者支援ネット北海道（通称；ホクネット）が2月25日付で「適格消費者団体」に認定され、26日に福島内閣府特命担当大臣から瀬川ホクネット理事長に認定書が交付されました。全国では8番目となります。

消費者団体訴訟制度は2007年6月施行の改正消費者契約法に初めて導入され、内閣総理大臣の認定を受けた「適格消費者団体」が被害を受けた消費者に替って差止請求訴訟を起こし、被害が広範囲に広がって深刻化する前に措置できる制度です。

北海道生協連・コープさっぽろは北海道消費者協会や北海道労働者福祉協議会、北大・北海学園大の学識者、札幌弁護士会・同司法書士会、NACSなどに呼びかけ、「適格消費者団体」の認定取得を目指すオール北海道の組織・ホクネットを、法制度がスタートした年の12月に創設しました。そして翌年の6月には被害事案を検討する「検討委員会」をスタートさせ、13事業者へのアパート賃貸借契約条項及び3事業者への携帯電話使用契約の見直し・改善申入れなどの実績を基に、11月に認定申入れをおこなっていたものです。

認定書の交付式で福島大臣からホクネットは『地域密着型でネットワーク型なので、その活躍を大いに期

待している』旨の祝辞があり、瀬川理事長から「先に認可された7つの団体に負けないように活動する」旨の答礼を行い、その後、消費者庁の内田長官も交えて懇談し、消費者庁との今後の連携も確認しました。

なお、認定記念のシンポジウムが4月17日午後開催されます。（同法人のHP参照）

また3月8日にホクネット理事会が開かれ、北海道生協連から事務局員として出向していた大嶋明子さんが常勤の事務局長に選任されました。北海道生協連は10日付で退職しました。



2月26日、全国で8番目に「適格消費者団体」の認定を受けた瀬川ホクネット理事長

## 『生協の介護・福祉サービスのご案内』 パンフレットを作成しました！

当会「福祉活動交流会」の参加生協（コープさっぽろ・生活クラブ生協・北海道医療生協、北海道労済生協・さっぽろ高齢者福祉生協）に北海道住宅生協が加わり、2月に「編集委員会」を立ち上げて『生協の介護・福祉サービスのご案内』のパンフレットづくりを進めてきて、3月25日に完成しました。

このパンフレットは多くの組合員に生協の福祉分野の活動を知っていただくために、6生協の福祉活動・事業の取り組みをご紹介します。組合員にご利用いただけるようにイラストや写真入りでわかりやすく作っています。体裁はA4版・4ページのフルカラーです。会員生協の組合員・役員等に配布をお願いいたします。当会に在庫がまだありますので、ご利用の生

協はお問い合わせ下さい。

\*コープさっぽろは4月中旬頃から店舗とトドックに順次配布する予定です。

▶パンフレット



コープ  
さっぽろ

# 「モ〜つと知っちゃおう！産直牛」

## 大雪高原牛生産者交流会を開催

2月18日、コープさっぽろ北12条店会議室にて、札幌東地区主催の「大雪高原牛生産者交流会」が行わ



76名が参加した大雪高原牛生産者交流会

れました。札幌東地区では大雪高原牛が生まれてから店舗で販売されるまでを現地に出向くなどして年間を通じて学びました。大雪高原牛のグリーンサポートさんは上川の町をあげての取り組みが評価され、第6回農業賞北海道知事賞を受賞しました。その安全・安心の取り組みについてのお話や札幌東地区で学習してきたことの発表などが行われ、集まった76名の参加者が熱心に聞き入っていました。話だけではなく、部位の説明や美味しいステーキの焼き方の実演、組合員による牛肉寿司などの提案メニューを生産者と参加者が試食をしながら各テーブルで交流をおこない盛り上がり

## 第3回農業賞フォーラム in 苫小牧を開催しました

3月8日、コープさっぽろ苫小牧地区で第3回農業賞フォーラム「もっと知ろう！人と地球にやさしい農業を！」テーマに90名の参加で行われました。基調講演とコーディネーターに酪農学園理事長の麻田信二氏を招いて、パネラーには千歳はるか農園の三浦賢悟氏、とうや湖クリーン農業協議会の遠藤靖彦氏、胆振農業改良普及センターの渡部倫克氏に参加いただき、有機肥料の確保の問題や環境保全型農業・クリーン農業の推進について様々な困難の中での実践経験が報告されました。特に麻田氏は講演の中で、地球温暖化と水不足、農作物の遺伝資源75%の喪失、世界人口の急速な増加、そして国内では農業従事者の急速な高齢化と後継者不足による農業崩壊の危機が報告されました。そ

の中でデンマークの奇跡と黒澤西藏の「反芻自戒」を例にしながら、今後の北海道の役割として、全国に先駆けて取り組んできた有機・クリーン農業、食の安全安心、スローフードの推進が更に重要であると話されました。



90名が参加した農業賞フォーラム in 苫小牧

北大  
生協

## 北部食堂がリニューアルオープンします

カフェテリア部分



北海道大学のお力添えにより、2月中旬から拡充工事で閉店していました北部食堂が、4月1日(休)にリニューアルオープンします。これに先立ち、3月19日に佐伯総長、理事・副学長を始め多くの皆さんが出席をする中、新食堂で祝賀会が開催されました。新食堂は約1,007席の食堂となり、ワンフロアでの席数は全国の大学生協が担当している中では一番だと思えます。従来よりも267席増加しましたので、お昼のピーク時の混雑も緩和される予定です。

提供方法は、カフェテリアを基本としていますが、麺コーナーとサラダバー・ビュッフェコーナーをそれ

ぞれ独立させて、単品組み合わせのカフェテリアと、グラムバイキング方式のビュッフェスタイル等を使い分けていただくことで、ご利用の選択幅が拡大されています。宴会場としてロールカーテンで仕切ることができますので、レセプション（パーティー）にも最適です。是非ご利用ください。



3月19日、北部食堂での祝賀会の様子